

原料費調整制度に基づく 平成28年5月のガス料金について

平成28年3月30日

蒲原ガス株式会社

蒲原ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づいて平成28年5月検針分に適用される従量料金単価の見直しを行いました。

その結果、別紙のとおり、平成27年12月～平成28年2月のLNG（液化天然ガス）およびプロパン平均価格（貿易統計値）により算定された平均原料価格に基づき、平成28年5月検針分に適用される原料費調整額は、1㎡あたり△8.71円（税込）となりました。4月検針分に比べて0.91円（税込）の引き下げとなります。

なお、3月の検針時にお知らせしたとおり、「地球温暖化対策のための税」の税率が引き上げられることに伴い、平成28年5月検針分のガス料金より、供給約款の基準従量料金単価を1㎡あたり0.19円（税込）、選択約款の基準従量料金単価を0.19円（税込）または0.20円（税込）引き上げさせていただくこととしております。

この結果、平成28年5月検針分に適用される従量料金単価は、4月検針分に比べて、供給約款では、合計で1㎡あたり0.72円（税込）、選択約款では、0.72円（税込）円または0.71円（税込）引き下げさせていただくこととなります。

月間のガスご使用量が57㎡の標準的なご家庭では、平成28年4月適用料金と比べて、1か月あたり41円（税込）の引き下げとなります。

また、平成28年5月検針分に適用する料金につきましては、当社の本社店頭での掲示や、検針時に各戸にお届けする「ガスご使用量等のお知らせ」等で、あらかじめお知らせいたします。

以上

<お問い合わせ先>

蒲原ガス株式会社

総務部総務課 担当 川上

TEL 0256-72-3337

<別紙>

料金表（平成28年5月）

● 一般ガス供給約款料金

（各月のご使用量に応じてA・B・Cいずれかの料金表が適用されます）

基準従量料金単価に対して△8.71円（税込）調整して料金を算定いたします。また、基本料金は変わりません。

【一般ガス供給約款料金表】

（税込）

| | 1か月のご使用量 （適用区分） | 基本料金 （1か月あたり） | 単位料金 | |
|------|--|------------------|----------|----------|
| | | | 28年5月検針分 | （基準単位料金） |
| 料金表A | 0 m ³ ~ 25 m ³ | 648.00 円 | 111.66 円 | 120.37 円 |
| 料金表B | 26 m ³ ~ 250 m ³ | 907.20 円 | 101.29 円 | 110.00 円 |
| 料金表C | 251 m ³ ~ | 2,084.40 円 | 96.58 円 | 105.29 円 |

ガス料金は、検針日の翌日から20日以内（早取料金適用期間）にお支払いいただく場合には、早取料金となります。早取料金適用期間を過ぎてお支払いいただく場合には、遅取料金（早取料金を3%割り増しした金額）となります。

【ガス料金の計算式】

早取料金 = 基本料金（税込） + 従量料金単価（税込） × ご使用量

消費税等相当額 = ガス料金 × 消費税率 ÷ （1 + 消費税率）

（上記計算の結果、1円未満の端数が生じた場合は端数を切り捨てます）

標準家庭における影響

| 1か月のご使用量 | 平成28年5月 適用料金 | 平成28年4月 適用料金 | 増減額 | 増減率 |
|-------------------|-----------------|-----------------|--------|--------|
| 57 m ³ | 6,680円/月 | 6,721円/月 | △41円/月 | △0.61% |

※標準家庭とは月間のガスご使用量が57 m³（43.12メガジュール）のご家庭をいいます。

なお、標準家庭使用量（57 m³）は、当社におけるご家庭1件あたりの平均使用量/月（平成18年度～22年度の5年間平均）に基づいております。

※平成28年5月適用料金より「地球温暖化対策のための税」の税率が引き上げられることに伴い、供給約款の基準従量料金単価を1 m³あたり0.19円（税込）引き上げさせていただいており、上記の増減額には、こちらの引き上げ分を含んでおります。

平均原料価格と調整単位料金の算定について

| | 平成27年12月～ 28年2月原料価格 | 平成27年11月～ 28年1月原料価格 | 基準平均原料価格 |
|---------------------|------------------------|------------------------|-----------|
| LNG平均価格 (貿易統計値) | 50,040円/t | 52,830円/t | 78,060円/t |
| プロパン平均価格 (貿易統計値) | 50,380円/t | 53,970円/t | 86,150円/t |
| 平均原料価格 | 18,610円/t | 19,670円/t | 29,230円/t |

■ 平均原料価格の算定

$$\begin{aligned}
 \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格 (平成27年12月～平成28年2月貿易統計値)} \times 0.3462 \\
 &\quad + \text{プロパン平均価格 (平成27年12月～平成28年2月貿易統計値)} \times 0.0256 \\
 &= 50,040\text{円/t} \times 0.3462 \\
 &\quad + 50,380\text{円/t} \times 0.0256 \\
 &= 18,613.576\text{円/t} \\
 &\quad \downarrow \text{(10円未満四捨五入)} \\
 &= 18,610\text{円/t}
 \end{aligned}$$

■ 原料価格変動額の算定

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\
 &= 18,610\text{円/t} - 29,230\text{円/t} \\
 &= \Delta 10,620\text{円/t} \\
 &\quad \downarrow \text{(100円未満切捨て)} \\
 &= \Delta 10,600\text{円/t}
 \end{aligned}$$

■ 調整額 (1m³あたり) の算定 (平均原料価格が基準平均原料価格未満のとき)

$$\begin{aligned}
 \text{調整額} &= \text{原料価格変動額} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times (1 + \text{消費税率}) \\
 &= \Delta 10,600\text{円} / 100\text{円} \times 0.076\text{円} \times 1.08 \\
 &= \Delta 8.70048\text{円} \\
 &\quad \downarrow \text{(小数点第3位以下の端数は切り上げ)} \\
 &= \Delta 8.71\text{円/m}^3
 \end{aligned}$$

※ 原料価格変動額100円につき従量料金単価を1m³あたり0.08208円
(0.076円に1.08(1+消費税率)を乗じた値)調整します。

上記計算の結果、

- 基準従量料金単価に対し、1m³あたりΔ8.71円(税込)調整します。
- 原料費調整額は、平成28年4月に適用される従量料金単価と比較した場合、1m³あたり0.91円(税込)の引き下げとなります。
- なお、「地球温暖化対策のための税」の税率が引き上げられることに伴い、平成28年5月検針分のガス料金より、供給約款の基準従量料金単価を0.19円(税込)、選択約款の基準従量料金単価を0.19円(税込)または0.20円(税込)引き上げさせていただいております。
- このため、平成28年5月検針分に適用する従量料金単価は、4月検針分に比べて、供給約款では、合計0.72円(税込)、選択約款では、0.72円(税込)または0.71円(税込)の引き下げとなります。